

主催：一般財団法人言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ
後援：愛知県教育委員会

講演会「7カ国語で話そう」のおしらせ

脳から考えることばの育て方

講師

酒井邦嘉 東京大学大学院教授 言語脳科学者

世界がより身近になった現在、外国語学習への関心がより高まっています。一方では外国語アレルギーというような現象も耳にします。

ことばを話す（使う）能力は、私たち人間だけが持っている特徴で、しかも誰もが持っている特別な能力です。しかも、脳科学の研究で「人間の脳は多言語を獲得できるように、あらかじめデザインされている」といわれています。

この講演会では、脳科学研究から、人間の脳はことばをどのように生み出し、理解しているのかについてお話しいたします。また、多言語を自然に獲得しようという取り組みを40年以上にわたり実践している言語交流研究所の取り組みもご紹介いたします。

教育現場の教職員の皆様はもちろん、家庭での子育てや家庭教育でも参考にいただける講演会ですので、ぜひお聴講いただきたいと思います。

【日時】

2023年2月12日

10:00～12:00

オンライン(Zoom)開催

- ◆参加無料
- ◆前日16:00までにお申し込みください。
- ◆オンライン参加の情報はメールでお送りします。

【講師紹介】

酒井邦嘉 東京大学大学院教授 言語脳科学者



脳機能イメージングなどの先端的手法を駆使し、人間にしかない言語や創造的な能力の解明に取り組んでいる。脳科学の立場から言語学を研究。多言語話者は二言語話者より新しい言語の習得時に脳活動が活発になるという研究成果を2021年に発表した。

著書『言語の脳科学』、『科学者という仕事』、『脳の言語地図』、絵本『ことばの冒険』シリーズ、『勉強しないで身につく英語』など

■□■ お申し込み方法 ■□■

2月11日16時までにお申し込みください。

■電話の場合 0120-557-761(平日 10:00-17:30)

■インターネットの場合 検索【ヒッポファミリークラブ】<https://onl.bz/ivSKaxF>

またはこちらの2次元コードからお申し込みください。



【お問合せ・連絡先】 一般財団法人言語交流研究所ヒッポファミリークラブ
愛知県名古屋市中村区名駅5-30-1 いちご名駅ビル9F 電話 052-581-6531(代)



【当日のプログラム】

◆実践報告

- ・ことばの習得プログラムの体験報告
親子や仲間で行き組む多言語習得の実践
学校で実践している多言語活動の紹介
- ・脳科学の研究から得られたこと「外国語習得の脳科学的効用」

◆講師講演 酒井邦嘉 東京大学大学院教授 言語脳科学者

講演時間は約 40 分
質疑応答と感想の共有

◆インフォメーション

- ・実践活動の紹介
- ・感想・アンケートの記入

共同研究



2021年3月に発表されたMIT・東京大学・言語交流研究所との共同研究論文が掲載誌であるScientific Reportsの2021年の神経科学の分野で3,460もの論文の中からTOP 100(ランキング10位)に選ばれました。

外国語習得の脳科学的効用

多言語の方が二言語より脳活動が活発

発表のポイント

- 英語とスペイン語を習得した日本語母語話者(多言語群)は、英語を習得した日本人(二言語群)と比較して、新たな言語の習得時の脳活動が活発になることを発見しました。
- 三言語以上の習得経験を持つ多言語群の方が、二言語群より新たな言語の獲得に有利であることが、脳活動から初めて実証されました。
- 日本の英語教育で特にリスニングに苦手意識を持つ人が多い中、多言語の音声に触れながら自然に習得することの重要性が明らかとなりました。

【一般財団法人言語交流研究所ヒッポファミリークラブ】

「ことばと人間」を研究テーマに、多言語の自然習得及び多国間交流の実践を通して、言語と人間の科学的探究を進め、国際間の理解と人類の共生に寄与することを目的としています。

1981年10月に設立され、「多言語の自然習得活動」、「国際交流活動」、「研究・開発活動」の3つの活動を柱とした「ヒッポファミリークラブ」の運営を行っています。

【言語交流研究所の実績 東海北陸圏】

- ・愛知県の公立高校で「ヒッポで多言語」の授業を実践 2021年～2022年
- ・YouTube やまちゃん (Kevin's English Room) のオンライン講演会 2021年3月
- ・多言語についてのワークショップと講座を開催 2022年は約200回
- ・アメリカ、メキシコの現地ホームステイ 2022年夏
- ・高校交換留学の出国 2022年13名 / 2021年の出国者の帰国13名
- ・高校交換留学生のホストファミリー (2022年はイタリア、デンマーク、ノルウェー)
- ・愛知県内の大学の留学生とホームビジットやオンライン交流の実施
- ・東海圏100か所での定例活動 (オンラインでの活動を含む)